

まちがいはがし

2枚の絵を見くらべて、まちがいを8カ所見つけてね。全問正解された方のうち、抽選で10人の方に図書カードをプレゼントします。

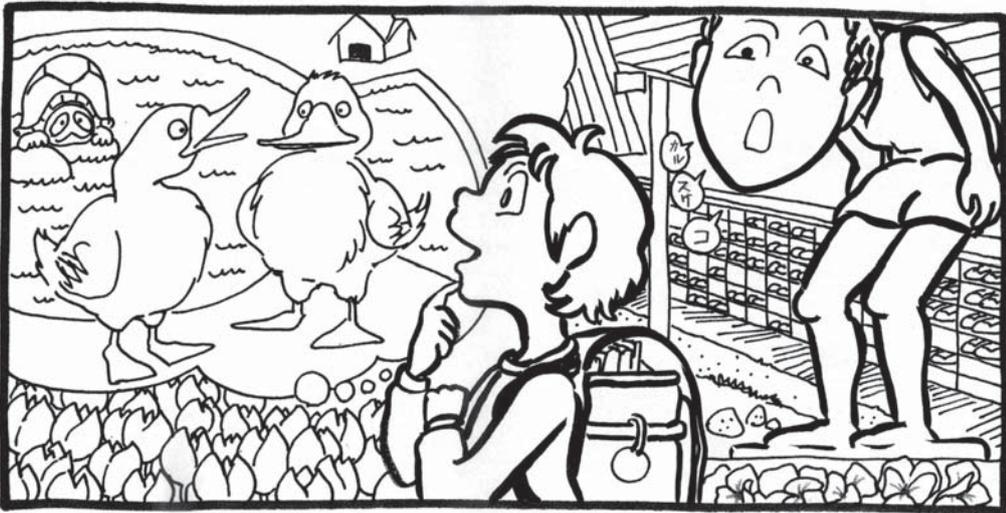
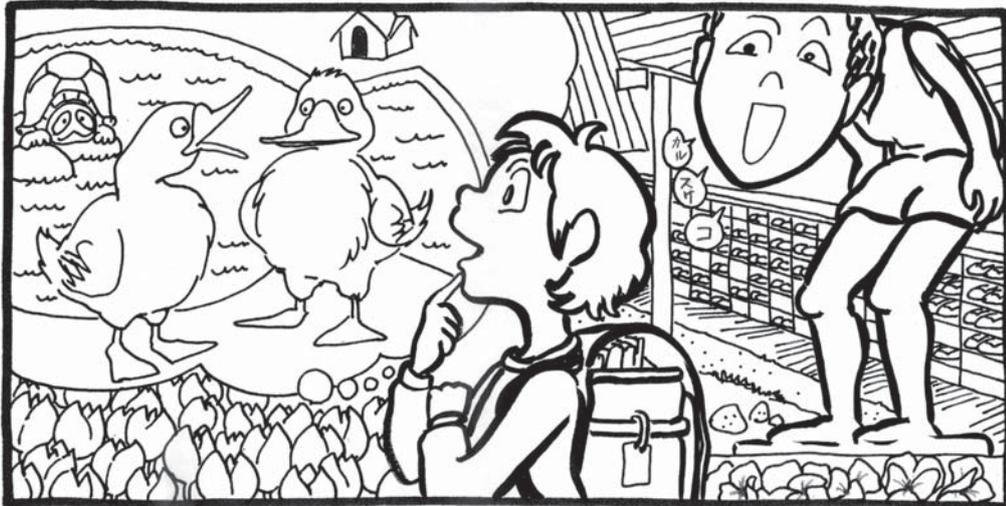
秘書広報課 ☎66♦1145

応募方法

ハガキまたはファクスに①答え(左の絵に○をつける)②住所③氏名(ふりがな)④年齢⑤電話番号⑥広報紙の感想、ご意見などを書いて秘書広報課(〒443-8860 1 FAX 66♦1190)へ。当選者は広報7月号に掲載します。

とうふねこ座：市川雅子 画

応募締切 5月13日(金)



学校のふしぎ話④

『ある小学校の白い少年像』

学校には2つの顔があります。
1つは人間たちのエネルギーにあふれる明るい昼の顔。
もう1つは、人間の知らない夜の顔。
蒲郡には、この2つの顔を見ることができると不思議なみかん仙人がいるそうです。

ぼくは少年、名前はまだない。ぼくの周りにはチューリップやパンジーがいっぱい咲いている。何年前かもそうだった。ある朝、一番に来た女の子がぼくの横でつぶやいた。

「あめ玉池のカルガモ君たちの名前、なにがいいかなー」
「フーン何がいいかなー...そうだ！カル助はどう？」ぼくはちょっと女の子に近づいた。

「カルガモ君大好きだからかわい名前がいいかなー」
「じゃ、カル子はどう？」もつちよっと近づいた。

その時、教室から友達が、
「おい白い像の横でなにひとりごと言ってるの？授業始まるよー」
「ほーい、カルガモくんたちの名前考えとったんだわ」女の子が手を振った。

「あれ？あの白い像が今動いたような気がしたけど？」
「そんなわけないじゃん」と言いながら女の子は教室へ入っていった。

何日かして、ぼくの髪の毛がペンキで真っ黒く塗られた。一大事である！だって、みんなからぼくは「あの白い像」と呼ばれているのに、これからは「あの白い像だけと頭だけ黒い像」って呼ばれてしまうかもしれないのだ！
ぼくが悩んでいたら(塗った人が気持ち悪くなる事件)が起きて、ぼくの髪の毛は元の白色に塗り直された。

夜、ぼくがみかん仙人と一緒にあめ玉池に行きました。真ん中の岩で亀の隠居がくつろいでいる。みかん仙人が池の小屋にいるカルガモたちに聞いた。

「お前たちの名前は決まったかい？」

「うん、ぼくはベッカム」

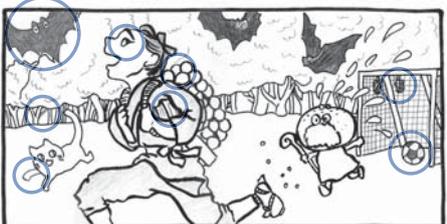
「私はブルブルよ」

「うわあかっこいいじゃん！いいなあカルガモたちー」ぼくが叫ぶとベッカムが

「フッフッフまーね♥でも、君だって【あの白い像】って呼ばれるのが気に入ってるだろ」

「えへへ♥そうかも♥」

◆3月号の答え



3月号当選者 応募総数 72通 正解者 64人 (50音順・敬称略)

大塚町 内原 凜 竹谷町 大林 里帆 西浦町 小笠原敏和 形原町 尾崎 あゆ 丸山町 酒井 紀子
形原町 鈴木千代子 大塚町 竹内 和中 竹谷町 久永 明菜 拾石町 丸山 絢沙 柏原町 山本 裕子